

1. 私(連帯債務者)の場合は、特に断りがない限り連帯債務者全員をいいます。以下同じ。は、裏面の「個人情報取扱(収集・保有・利用・提供)に関する同意事項」に同意のうえ、事前審査を申込みます。2. 私は、自ら居住するため(親族居住のための住宅にあつては、親族の居住の用に供するため)に建設又は購入する住宅の所要資金として、上記金融機関の融資に関する資格、条件、金利引下げ制度及び手続きを了承して、下記のとおり借入れの事前審査の申請をします。3. 私は、本事前審査申請における審査結果はあくまで事前審査におけるものであり、融資予約や融資契約ではないこと、及び正式な借入申込み時に本申請書と本申込みにおける借入申込み書の記入事項に相違・変更があった場合、又は金融機関が提示する期間を超えて正式な借入申込みをした場合に、上記金融機関が融資を断絶する場合があります。4. 私(収入合算者が含まれます。)、は、フラット35(買取型)・(保証型)の事前審査の申込みにあたり、「今回の住宅取得以外の借入内容」について以下のとおり申し出ます。又、以下の借入れのうち、完済予定と記載した借入金については、今回の借入申込みのフラット35(買取型)・(保証型)の契約手続きまで完了し、その確認資料を提出することを確約します。なお、万一約束の時期までに完済できない場合は、今回の融資を受けられなくなっても異議ありません。本申出書に記載されていない借入金(判明した場合は)は虚偽の内容の申出があった場合は、金融機関から融資の断絶または融資(仮)承認の取消が行われても異議ありません。また、本申出書に記載した借入金に關して、金融機関から依頼があった場合は、借入金の用途や借入内容の詳細が分かる資料(金銭消費貸借契約書、返済予定表、カード利用明細書、返済済みの場合の完済証明書、借入れの対象となっている住宅等の登記事項証明書など)を提出することについて同意します。5. 私は、「9. 提携・紹介先」に記載された会社を經由した申込みの場合、以下の事務手続きを同社に委託します。(1)「クレディセゾンのフラット35(買取型)・(保証型)」および「フラット35PLUS」の申込みから契約締結に至るまでに発生する、貴社に提出すべき一切の書類に関する取次業務 (2)申込に基づき貴社からの審査可否連絡の受領業務 6. 私は、ペアロンを申込みする場合、審査にあたり相互に情報が利用されることを承知します。また、ペアロン申込みの相手方に私の審査結果等が通知されることを承知します。

【下記申出内容のご記入時の注意点】
・お申込人又は収入合算される方が借入名義人となっている現在返済中の借入金及び申込日前3ヵ月以内に完済した借入金の全てををれなく正確にご記入ください。
・今回の住宅取得以外の借入金とは、自動車ローン、教育ローン、カードローン、住宅ローン(今回取得する土地、建物に係るつなぎローン及び諸費用ローンを含みます。)、キャッシング、商品購入の分割払い、事業用の借入れなどが対象となります。住宅ローンで、「住宅を売却して完済予定」に○印をつけた場合は、総返済負担率の算定に当たって返済額に含めないことができます。この場合は、「住宅ローン」の借入残高、「(売却(予定)額)で住宅ローンを完済できない場合は」不足額を補填する財源(自己資金または借入金)を確認できる書類の提出が必要となります。 ※6の合計から除く「携帯電話端末の割賦購入に係る借入れ」についても記載してください。
・ご記入いただいたお借入れがアパート(1棟の共同住宅)向けのローンである場合は、総返済負担率の算定に当たって、返済額に含めないことができます。この場合は、お借入れの対象となっている建物の登記事項証明書を提出いただき、アパートであることを確認させていただきます。
・旧姓名義のお借入れ及び外国籍の方の日本語(通称)でのお借入れについてもご記入ください。
・事前審査の申込み又は借入申込みをする場合、借入内容の詳細がわかる資料(契約書、返済予定表、カード利用明細書、返済済みの場合の完済証明書など)を提出していただく場合があります。

お申込みにあたり、裏面の同意条項を確認し、同意のうえ以下に署名してください。

お申込日 年 月 日
商品のご選択
フラット35(買取型) フラット35(保証型) フラット35(買取型)・(保証型)
※ペアローン希望有無 → 有

フラット35 資金交付希望月 年 月
融資事務手数料 定率タイプ
返済方法 元利均等返済 元金均等返済
ボーナス払い 有 無
借入金のうちボーナス払い分

お申込人(自署) フリガナ (姓) (名)
性別 男 女
年齢 歳
生年月日 年 月 日
国籍 日本国籍 外国籍
勤務先 名称 住所
TEL
就職年月 年 月

1 月払い等のお借入れ(住宅ローン・つなぎローン・自動車ローン・教育ローン・商品※の割賦購入など)

Table with columns: 区分, 借入先, 借入名義人, 借入金使途, 当初借入日, 現在借入残高, 最終返済年月, 完済予定がある場合(該当項目を選択)

2 クレジットカードによるお借入れ(ショッピング(分割払い・リボルビング払い)・キャッシングなど)・カードローン

Table with columns: 区分, 借入先, 借入名義人, 借入区分, カード契約年月, 借入限度額(借入枠), 現在借入残高, 年間返済額の1/12, 完済予定がある場合, 完済(予定)年月

3 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ

※現在、賃貸中または賃貸予定としている住宅に関するお借入れ(建設、購入、リフォームなどのお借入れ)がある場合は、お借入れの内容をご記入ください。

Table with columns: 区分, 借入先, 借入名義人, 当初借入日, 現在借入残高, 最終返済年月, 完済(予定)年月, 賃貸戸(室)数, 不動産担保設定, 完済予定がある場合

4 リフォームローンをご利用予定の場合

Table with columns: 借入先, 借入名義人, 借入予定年月, 借入予定額, 年間返済額の1/12, 借入予定期間

5 地代・家賃(今回取得する住宅への入居後も継続して支払う地代・家賃がある場合)
6 お借入れ及び地代・家賃の合計(上記1~4のうち、今回のお申し込みのフラット35(買取型)・(保証型)のご契約手続き後も返済を継続するお借入れ(アパート(1棟の共同住宅)向けのローンを除く)及び5. 地代・家賃の合計)

Table with columns: 区分, 名義人, 支払月額, 件数, 件, 借入残高計(※), 年間返済額の1/12の合計, 円

7 事業用のお借入れ(事業を営んでいる方で、個人名義のお借入れ(賃貸住宅に関するもの以外)がある場合)

※賃貸住宅に関するお借入れがある場合は、下表ではなく、必ず「3 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」の表にご記入ください。

Table with columns: 区分, 借入先, 借入名義人, 借入金種類, 借入金用途, 当初借入日, 現在借入残高, 不動産担保設定, 返済方法

8 完済予定のお借入れがある場合の完済原資

Table with columns: 完済原資, 内容(金融機関・預金種類など), 金額(※)

9 提携・紹介先

Table with columns: 提携先, フリガナ, 所在地, 担当者, 電話

理由 親子リレー返済 収入合算 その他()
お申込人との関係 配偶者 婚約者 親 子 その他()
お申込人(自署) フリガナ (姓) (名)
性別 男 女
年齢 歳
生年月日 年 月 日
国籍 日本国籍 外国籍
勤務先 名称 住所
TEL
就職年月 年 月

Table with columns: 前年, 前々年, 収入, 返済, 連帯債務者の収入合算希望額(前年)

取得予定建物 建設(建物のみ) 建設(土地と建物) 新築購入(建売)
住宅必要理由 住宅が古い 住宅が狭い 結婚 世帯を分ける(結婚を除く)
現在住宅住宅種類 親族の家に居住 持ち家 公営住宅 機構(公団)・公社等賃貸住宅
取得不動産 現住所と同じ 異なる
マンション名 部屋番号 敷地面積 床面積

Table with columns: 所要資金, 今回の借入内容, その他の借入, 資金計画, 全疾病利用の有無, 保証型プラン

ご家族 今回取得する住宅の入居予定家族(お申込人を含む人数)
家族構成 夫婦のみ 夫婦と子ども 夫婦と親 夫婦と子どもと親
居住区分 親同居型 子同居型 単身者 その他 子ども 親と子ども 婚約者 セカンドハウス

ご留意事項
●ご融資の正式な諾否については、別途正式なお申込後に決定させていただきますので、この事前審査の回答は、将来にわたりご融資をお約束するものではありません。
●当事前審査結果の有効期限は、お申込日から起算して6ヵ月といたします。なお、申込書類については返却いたしません。

審査はごちからにお願いいたします。 → jizen@fbm35.com

今回の住宅取得以外の借入内容に関する申出書（事前審査用） （兼 既融資完済に関する念書）

株式会社クレディセゾン 御中

私（収入合算者がいる場合には収入合算者を含みます。）は、長期固定金利型住宅ローン（機構買取型・保証型）の事前審査の申込みにあたり、「今回の住宅取得以外の借入内容」について、以下の1～6のとおり申し出ます。また、以下の借入れのうち、完済予定と記載した借入金についての完済原資は7のとおりであり、今回の借入申込みの長期固定金利型住宅ローン（機構買取型・保証型）の契約手続き時までに完済し、その確認資料を提出することを確約します。なお、万一約束の時期までに完済できない場合は、今回の融資を受けられなくなっても異議ありません。
本申出書に記載されていない借入金が判明した場合または虚偽の内容の申出があった場合は、金融機関から融資の謝絶または融資（仮）承認の取消しが行われても異議ありません。
また、本申出書に記載した借入金に関して、金融機関から依頼があった場合は、借入金の用途や借入内容の詳細が分かる資料（金銭消費貸借契約証書、返済予定表、カード利用明細書、完済済みの場合の完済証明書、借入れの対象となっている住宅等の登記事項証明書など）を提出することについて同意します。

お申込人氏名（自署）

収入合算者氏名（自署）

3 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ

- 現在、賃貸中または賃貸予定としている住宅に関するお借入れ（建設、購入、リフォームなどのお借入れ）がある場合は、下表にお借入れの内容をご記入ください。
- ご記入いただいたお借入れがアパート（1棟の共同住宅）向けのローンである場合は、総返済負担率の算定に当たって、返済額に含めないことができます。この場合は、お借入れの対象となっている建物の登記事項証明書を提出いただき、アパートであることを確認させていただきます。

区分	借入先	借入名義人		当初借入日	当初借入金額	現在借入残高	年間返済額の1/12	最終返済年月	賃貸戸（室）数	不動産担保設定（該当項目に○）	完済予定がある場合（該当項目に○）		完済（予定）年月	金融機関使用欄
		申込人	収入合算者								有担保	完済済		
①				年	万円	万円	円	年	戸（室）	有担保 無担保	予定有 完済済	年	月	□
①				年	万円	万円	円	年	戸（室）	有担保 無担保	予定有 完済済	年	月	□
①				年	万円	万円	円	年	戸（室）	有担保 無担保	予定有 完済済	年	月	□

4 地代・家賃（今回取得する住宅へ入居した後も継続して支払う地代・家賃がある場合）

建設地が借地の場合の地代、親族居住型、セカンドハウス及び単身赴任者の場合の自宅家賃などをご記入ください。

区分	名義人		支払月額	区分	名義人		支払月額
	申込人	収入合算者			申込人	収入合算者	
①	地代	家賃	円	②	地代	家賃	円

5 1～3のお借入れ及び4の地代・家賃の合計（今回のお申込みの長期固定金利型住宅ローン（機構買取型・保証型）のご契約手続き後も返済するお借入れ及び地代・家賃の合計）

- 1及び2の表に記入したお借入れのうち、「完済予定がある場合」欄で○印をつけなかったお借入れの「現在借入残高」欄及び「年間返済額の1/12」欄の合計（携帯電話端末の割賦購入に係るお借入れについては合計から除きます。）
- 3の表に記入したお借入れのうち、「アパート向けのローン」以外であり、かつ「完済予定がある場合」欄で○印をつけなかったお借入れの「現在借入残高」欄及び「年間返済額の1/12」欄の合計
- 4の表に記入した地代・家賃の「支払月額」欄の合計（「年間返済額の1/12の合計」欄に記入）

件数	現在借入残高の合計（*）	年間返済額の1/12の合計	円
----	--------------	---------------	---

クレディセゾンのフラット35（買取型）・（保証型）/フラット35PLUS事前審査申込書の「6 お借入れ及び地代・家賃の合計」欄に転記してください。

6 事業用のお借入れ（事業を営んでいる方で、個人名義のお借入れ（賃貸住宅に関するもの以外）がある場合）

- 賃貸住宅に関するお借入れがある場合は、下表ではなく、必ず「3 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」の表にご記入ください。
- 下表にご記入いただいたお借入れに関して、借入金の用途や借入内容の詳細が分かる資料の提出をお願いすることがあります。

区分	借入先	借入名義人		借入金種類（該当項目に○）	借入金用途（具体的な用途を記載してください。）	当初借入日	当初借入金額	現在借入残高	不動産担保設定（該当項目に○）	返済方法（該当項目に○）※（ ）内は年間返済額の1/12
		申込人	収入合算者							
①				運転資金 設備資金 リース その他		年 月 日	万円	万円	有担保 無担保	割賦返済 （円） 割賦以外
②				運転資金 設備資金 リース その他		年 月 日	万円	万円	有担保 無担保	割賦返済 （円） 割賦以外

7 完済予定のお借入れがある場合の完済原資

区分	完済原資（該当項目に○）	内容（金融機関・預金種類など）	金額（*）
①	預貯金 贈与金 住宅売却代金 その他		万円
②	預貯金 贈与金 住宅売却代金 その他		万円
③	預貯金 贈与金 住宅売却代金 その他		万円

*「金額」欄の合計は、1～3の表に記入したお借入のうち、「完済予定がある場合」欄で○印をつけたお借入れの現在借入残高の合計金額以上になっていることをご確認ください。

金融機関記入欄

--

（ご記入時の注意点）	
●	お申込人または収入合算者が借入名義人となっている現在返済中の借入金及び申込日前3か月以内に完済した借入金の全てをきれいに正確にご記入ください。
●	今回の住宅取得以外の借入金には、自動車ローン、教育ローン、カードローン、住宅ローン（諸費用ローンを含みます。）、今回取得する土地や建物に係るつなぎローン、キャッシング、商品購入の分割払い、賃貸住宅ローン、事業用ローンなどが含まれます。
●	旧姓名義のお借入れ及び外国籍の方の日本名（通称）でのお借入れについてもご記入ください。

1 月払い等のお借入れ（既存の住宅ローン・車のローン・教育ローン・商品の割賦購入など）

住宅ローンで、「住宅を売却して完済予定」に○印をつけた場合は、総返済負担率の算定に当たって返済額に含めないことができます。この場合は、「住宅ローンの借入残高」、「住宅の売却（予定）額」、「（売却（予定）額で住宅ローンを完済できない場合は）不足額を補填する財源（自己資金または借入金）」を確認できる書類の提出が必要となります。
※5の合計から除く「携帯電話端末の割賦購入に係るお借入れ」についても記載してください。

区分	借入先	借入名義人		借入金用途（該当項目に○）	当初借入日	当初借入金額	現在借入残高	年間返済額の1/12	最終返済年月	完済予定がある場合（該当項目に○）		完済（予定）年月	金融機関使用欄	
		申込人	収入合算者							住宅ローンの場合	住宅ローン以外の場合			
①				住宅 つなぎ 自動車 教育 商品割賦購入 生活 その他	年	万円	万円	円	年	住宅を売却して完済予定 上記以外で完済予定 完済済	予定有 完済済	年	月	□
②				住宅 つなぎ 自動車 教育 商品割賦購入 生活 その他	年	万円	万円	円	年	住宅を売却して完済予定 上記以外で完済予定 完済済	予定有 完済済	年	月	□
③				住宅 つなぎ 自動車 教育 商品割賦購入 生活 その他	年	万円	万円	円	年	住宅を売却して完済予定 上記以外で完済予定 完済済	予定有 完済済	年	月	□
④				住宅 つなぎ 自動車 教育 商品割賦購入 生活 その他	年	万円	万円	円	年	住宅を売却して完済予定 上記以外で完済予定 完済済	予定有 完済済	年	月	□

2 クレジットカードによるお借入れ（ショッピング（分割払い・リボルビング払い）・キャッシングなど）・カードローン

区分	借入先	借入名義人		借入金用途	借入区分（該当項目に○）	カード契約年月	借入限度額（借入枠）	現在借入残高	年間返済額の1/12	完済予定がある場合（該当項目に○）	完済（予定）年月	金融機関使用欄	
		申込人	収入合算者										
①				ショッピング キャッシング カードローン		年	万円	万円	円	予定有 完済済	年	月	□
②				ショッピング キャッシング カードローン		年	万円	万円	円	予定有 完済済	年	月	□
③				ショッピング キャッシング カードローン		年	万円	万円	円	予定有 完済済	年	月	□
④				ショッピング キャッシング カードローン		年	万円	万円	円	予定有 完済済	年	月	□
⑤				ショッピング キャッシング カードローン		年	万円	万円	円	予定有 完済済	年	月	□